

2015年9月期

スルガ銀行

インベスターズ・プレゼンテーション

Presentation to investors on fiscal year ended September 30, 2015

Meeting the Challenge of New Banking



SURUGA bank

日本経済の方向性

企業のイノベーション創出による「付加価値向上」への取組みが重要

現状認識と課題

デフレからの脱却に向け、「需要不足」の解消が必要

第一の矢 大胆な金融緩和政策

第二の矢 機動的な財政政策

第三の矢 成長戦略(岩盤規制改革)

「企業収益の過去最高水準」と「雇用拡大」

「賃金上昇」

「消費持ち直しの兆し」しかし、投資は伸び悩み

人口減少社会による生産年齢人口の制約

→ 消費が拡大しても、供給制約が新たな課題

→ 成長には、生産性の向上が不可欠

「日本再興戦略」改訂2015における施策

1. 未来投資による生産性革命

- ① 「稼ぐ力」を高める企業行動を引き出す
 - ・ 「攻め」のコーポレートガバナンスの更なる強化
 - ・ イノベーション・ベンチャーの創出
 - ・ アジアをはじめとする成長市場への挑戦
- ② 新時代への挑戦を加速する
 - ・ 迫り来る変革への挑戦(「第四次産業革命」)
 - ・ セキュリティを確保した上でのIT利活用の徹底
- ③ 個人の潜在力の徹底的な磨上げ
 - ・ 少子化対策、労働の「質」の向上、女性・高齢者等の活躍促進
 - ・ 変革の時代に備えた人材力の強化:雇用と教育の一体的改革

2. ローカル・アベノミクスの推進

- ① 中堅・中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」の徹底強化
- ② サービス産業の活性化・生産性の向上
- ③ 農林水産業、医療・介護、観光産業の基幹産業化
- ④ 自治体に求められる新たな役割(官製市場の民間開放等)

3. 「改革2020」(成長戦略を加速する官民プロジェクト)の実行

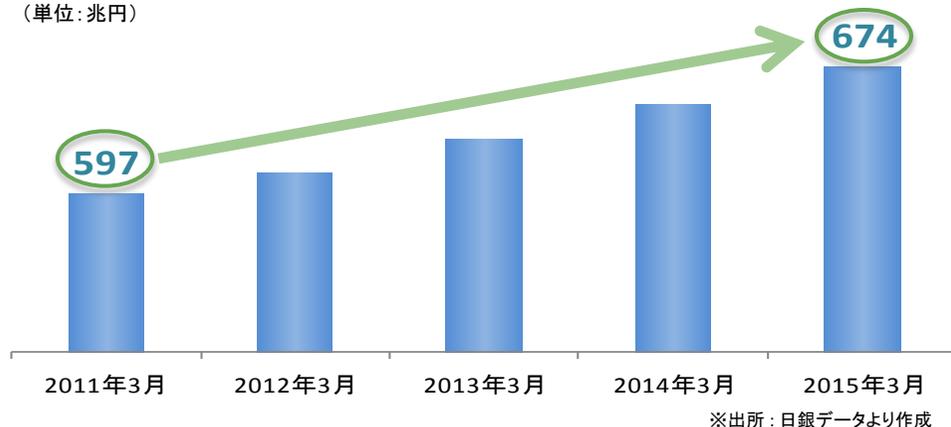
自動走行、水素社会、先端ロボット、観光地経営、対内投資等

出所:「日本再興戦略」改訂2015/日本経済再生本部より作成

■ 邦銀を取り巻く環境

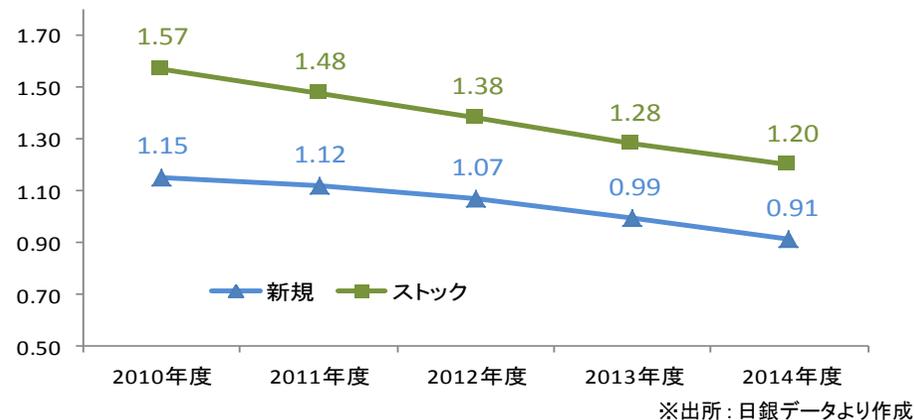
国内銀行における預金残高の推移

(単位:兆円)



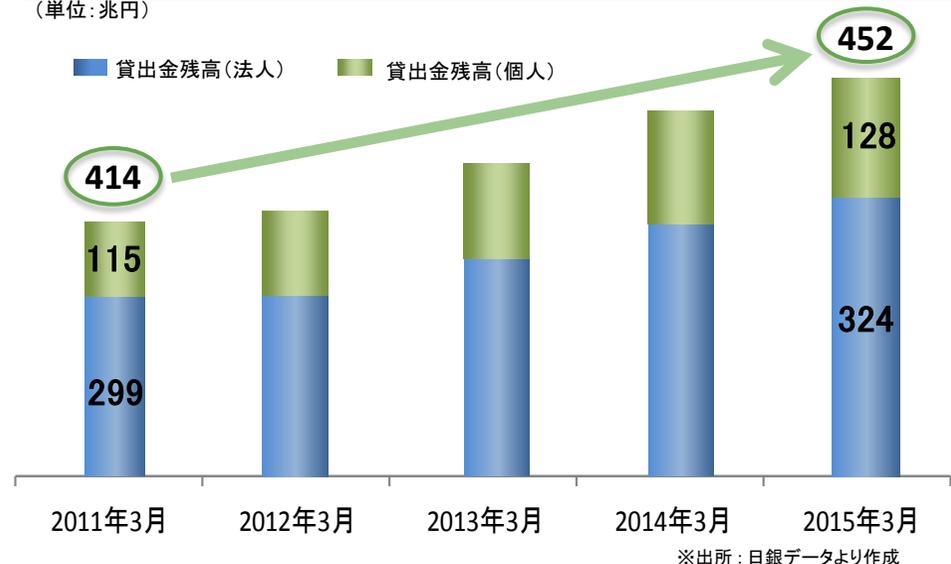
国内銀行の貸金約定金利の推移

(単位:%)



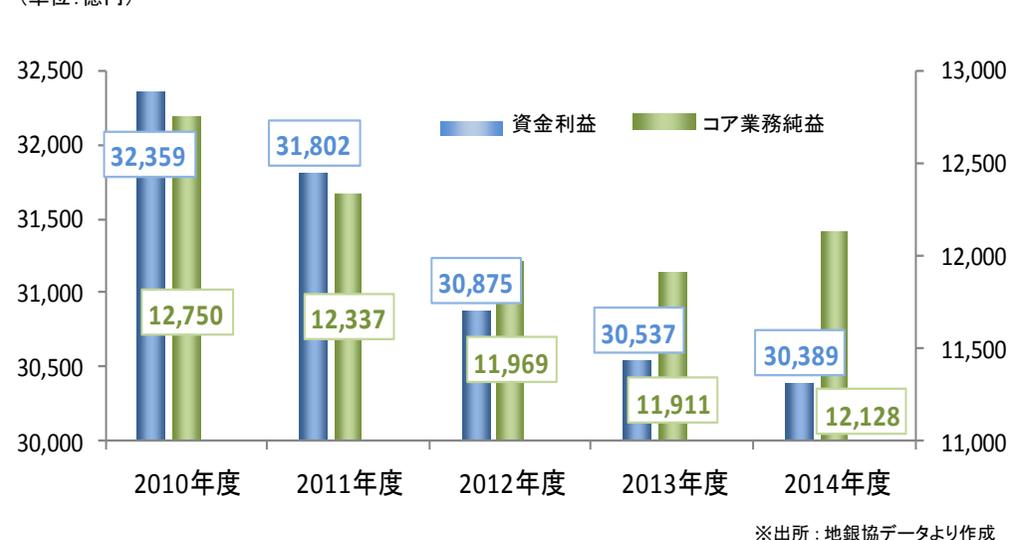
国内銀行における貸出金残高の推移

(単位:兆円)



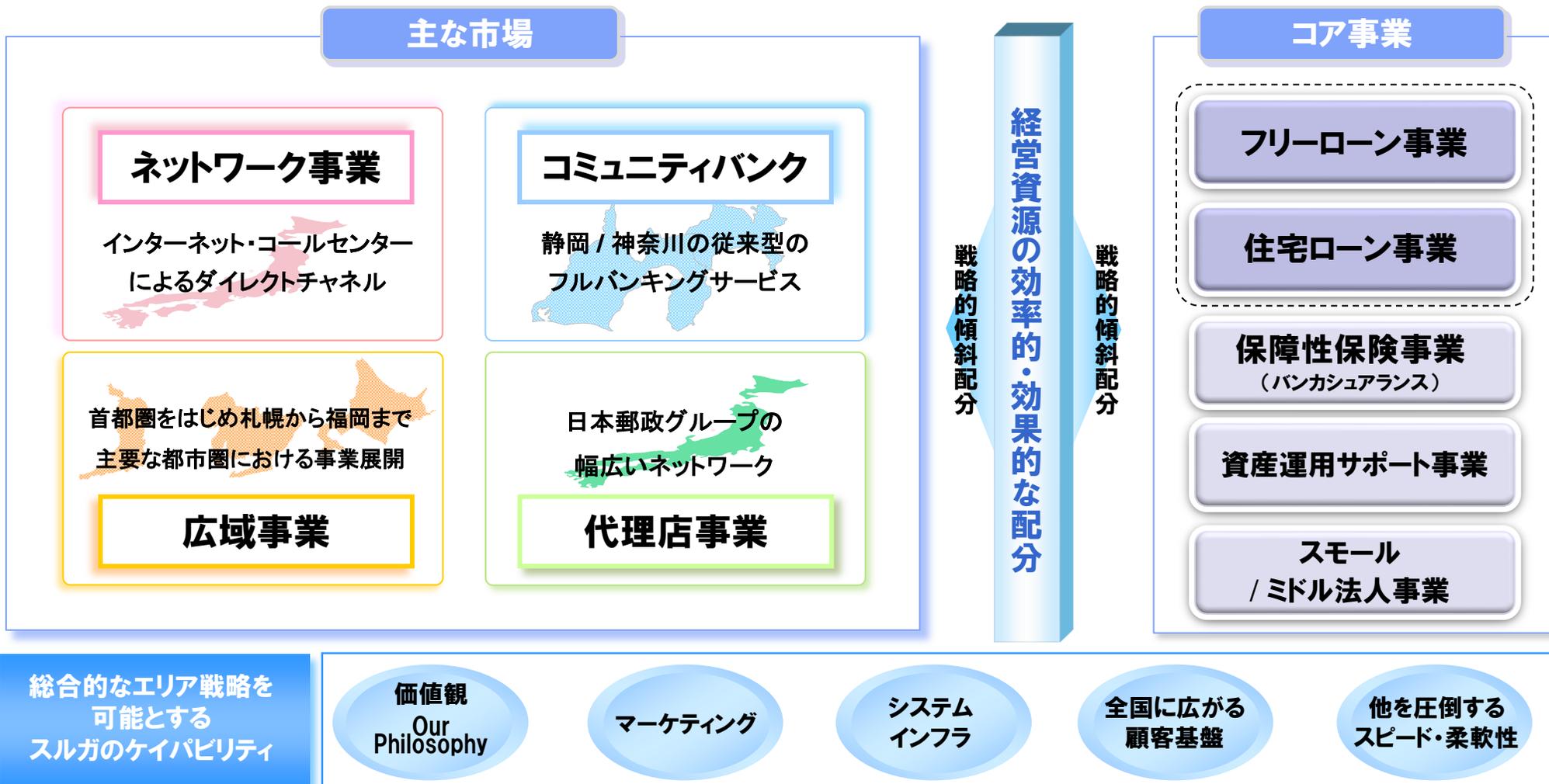
地銀64行の資金利益とコア業務純益の推移

(単位:億円)



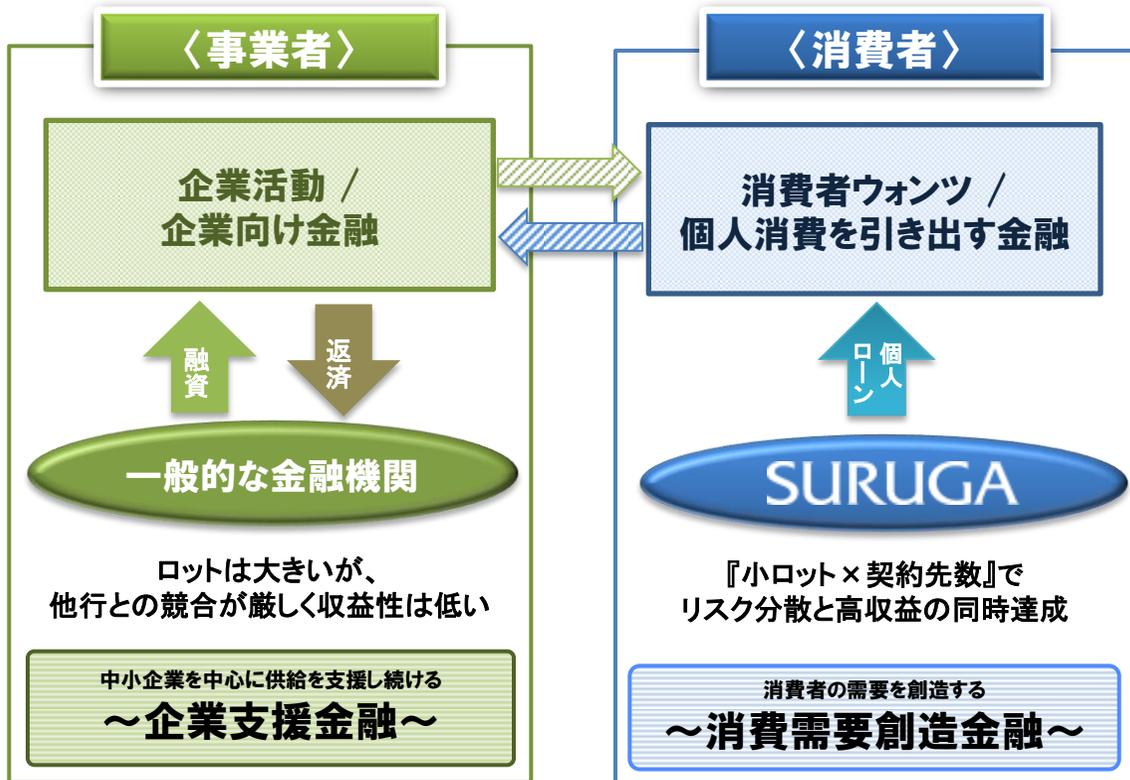
■ 第5次経営計画グランドデザイン

市場の特性を活かし、顧客軸を付加した価値創造実現へ
—スルガのリテール特化戦略により培ったノウハウを最大限に発揮—



スルガのビジネスモデル

スルガの考える「金融サービス業」としての使命



「広く消費者の健全な需要を喚起・創造すること」を目指し
個人消費者への金融という側面から国民経済の発展に寄与する

スルガの戦略ストーリー

《 効率的な経営による高収益創出 》

価値提供

「差」より「違い」の創造
高付加価値の金融サービス

ネットワーク

静岡・神奈川の店舗網
大都市圏店舗とネット支店の広域展開

インフラ

リテール特化の情報インフラ
データ分析・クロスマーケティング

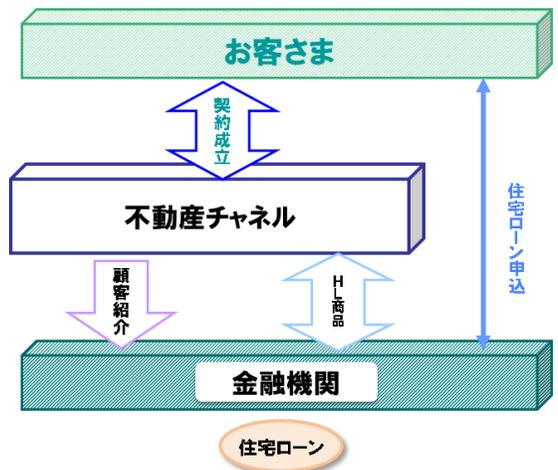
企業風土

前例なきことに挑戦する企業文化
「親しさと自由闊達」を育む組織風土

スルガの有担保ローンビジネス

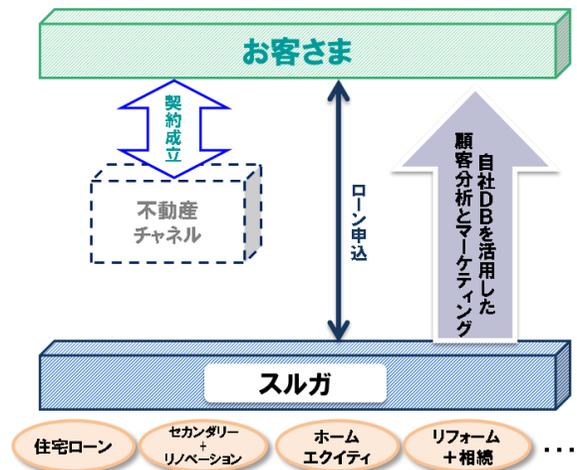
スルガの有担保ローンビジネスは、顧客のライフスタイルの変化にあわせて進化し続ける

一般的な有担保ローンビジネス



『不動産チャネル』を起点とした新築中心の「住宅ローン」営業
= **モノラインモデル**

スルガの有担保ローンビジネス

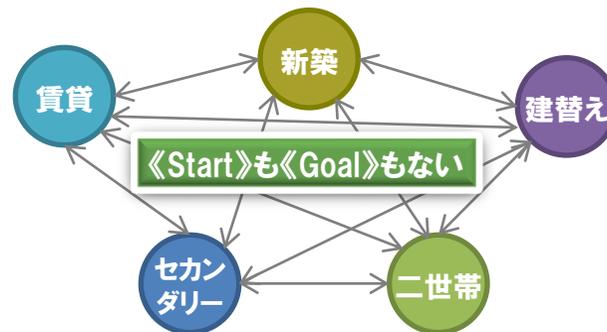


顧客のライフイベントや価値観に対応した「有担保ローン」営業
= **フルラインモデル**

一般的な有担保ローンで対応可能な“従来の住まい方”

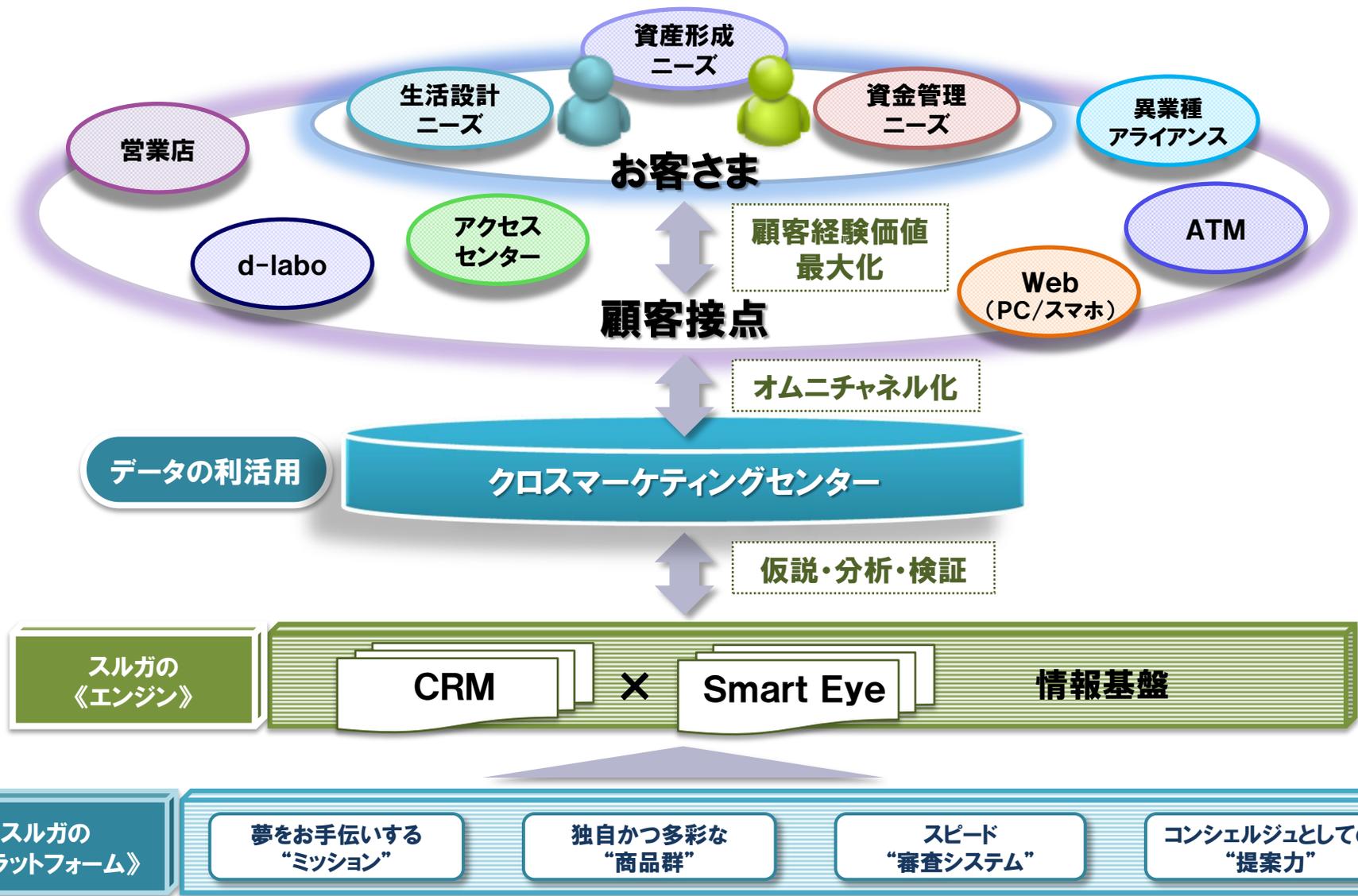


スルガの有担保ローンにより実現する“現在の住まい方”

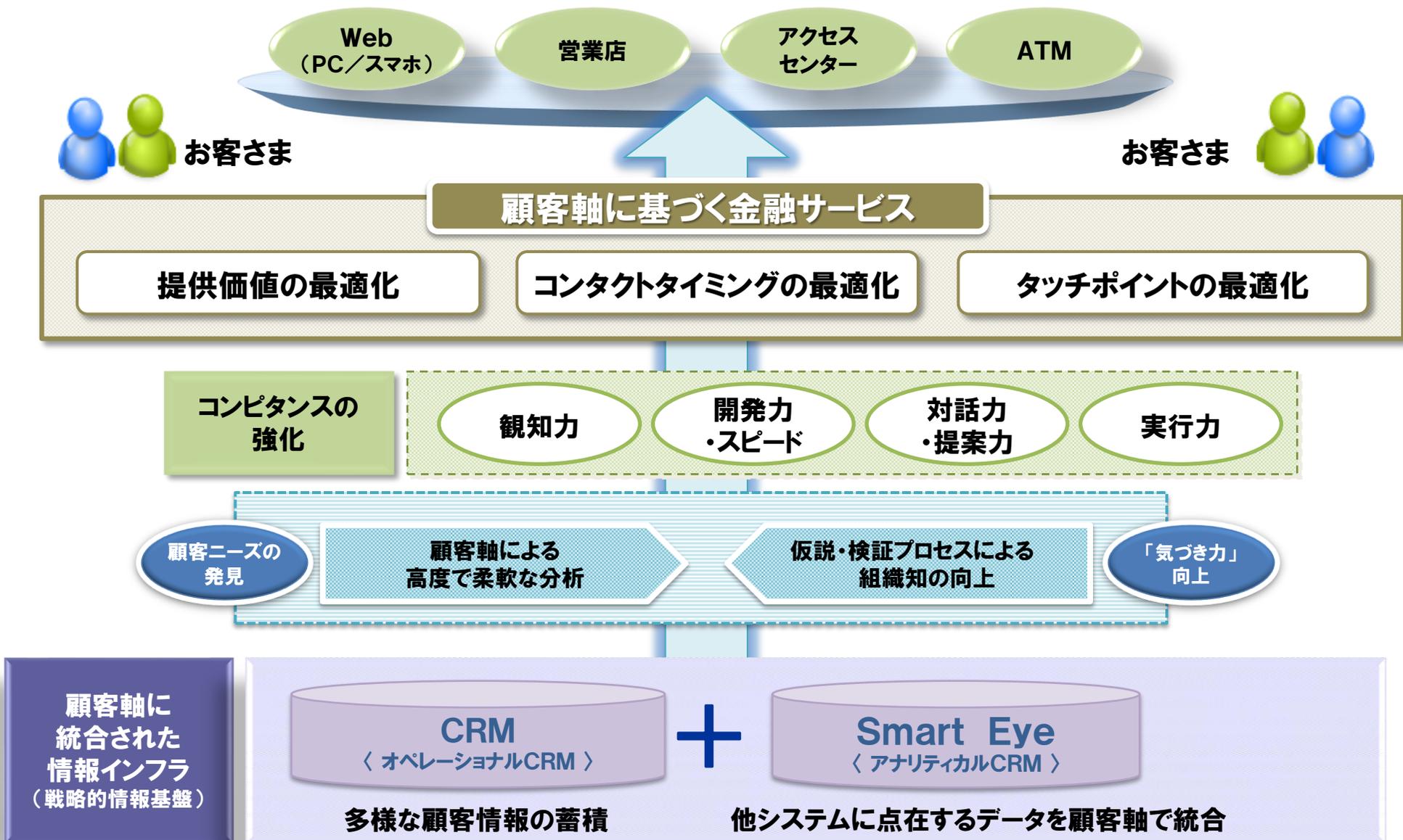


■ スルガのフリーローン戦略

マーケティングの一元管理によって、顧客経験価値の最大化を推進



■ お客さまへの提供価値を高度化する2つのCRM



顧客接点の拡大



アクセスビークル
店舗外キャンペーン



d-labo



静岡・神奈川
首都圏・広域店舗
インスタブランチ

対面領域

機能的価値

情緒的価値

便利

安全

スピーディ

「興味・関心」というマインドを
呼び起こすコミュニケーション

心地いい

安心

幸福感

「共感・納得・感動」というマインドを
呼び起こすコミュニケーション

ATM



スマホアプリ
デジタルサイネージ



ANA・Tポイント支店等
アライアンス
インターネット支店



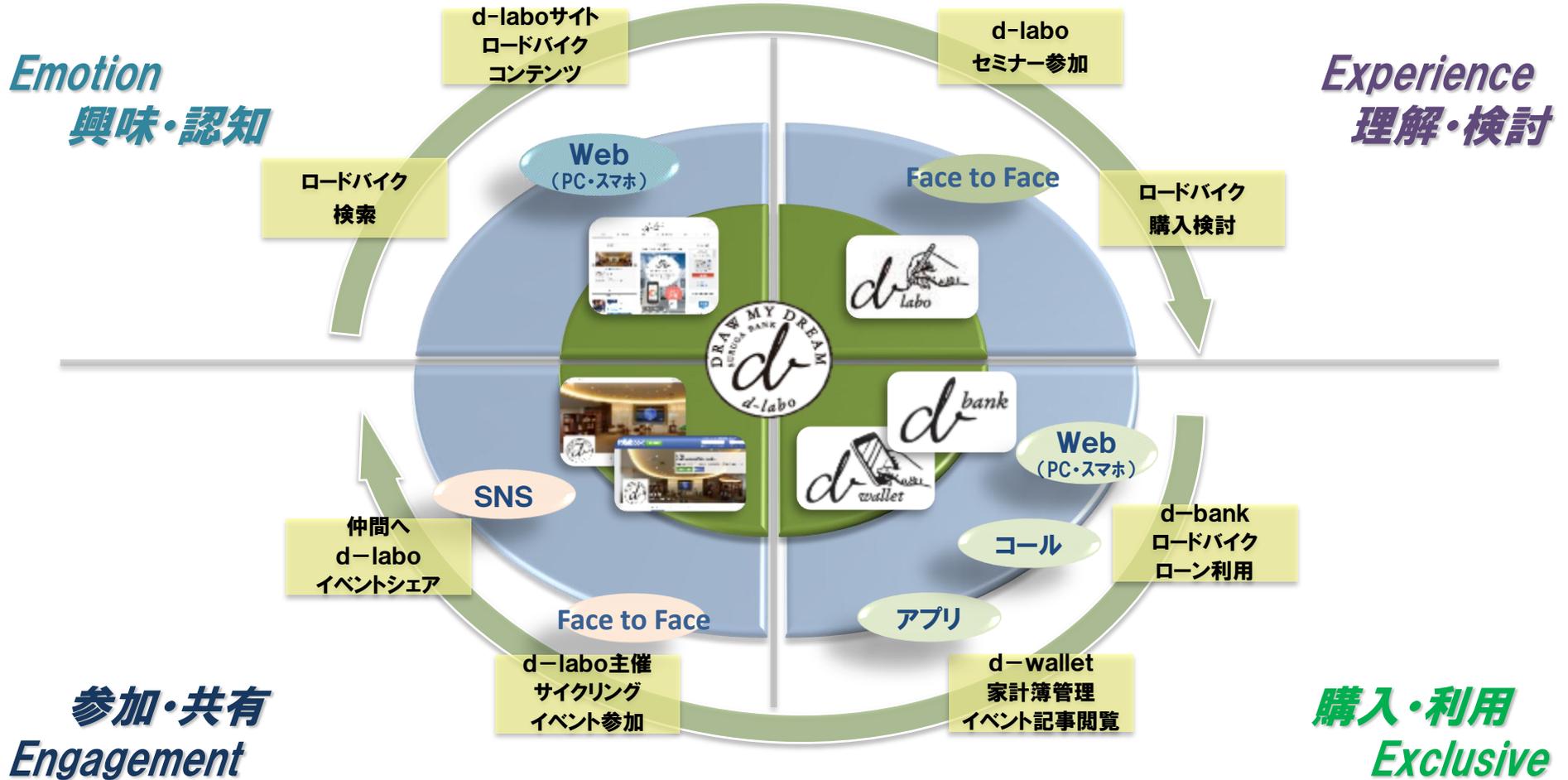
アクセスセンター

非対面領域



金融サービス業としての“銀行”の新しいかたちを追求

金融機能と魅力的な複合型コンテンツの提供により、スルガならではのコミュニケーションを実践



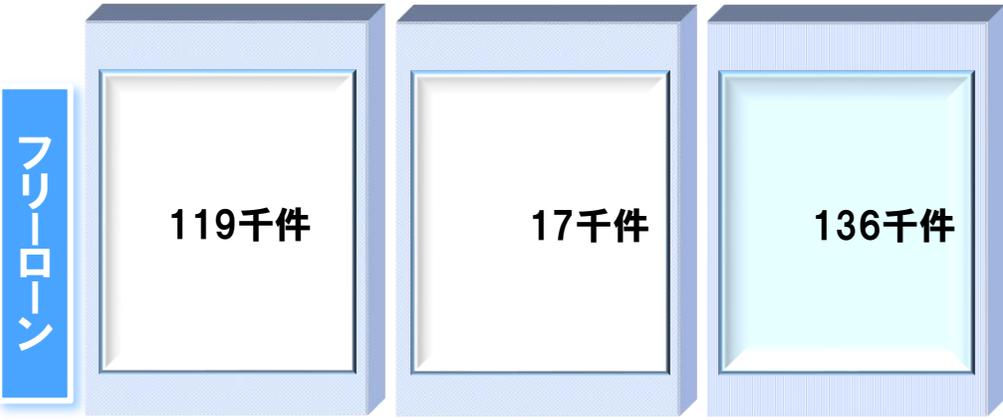
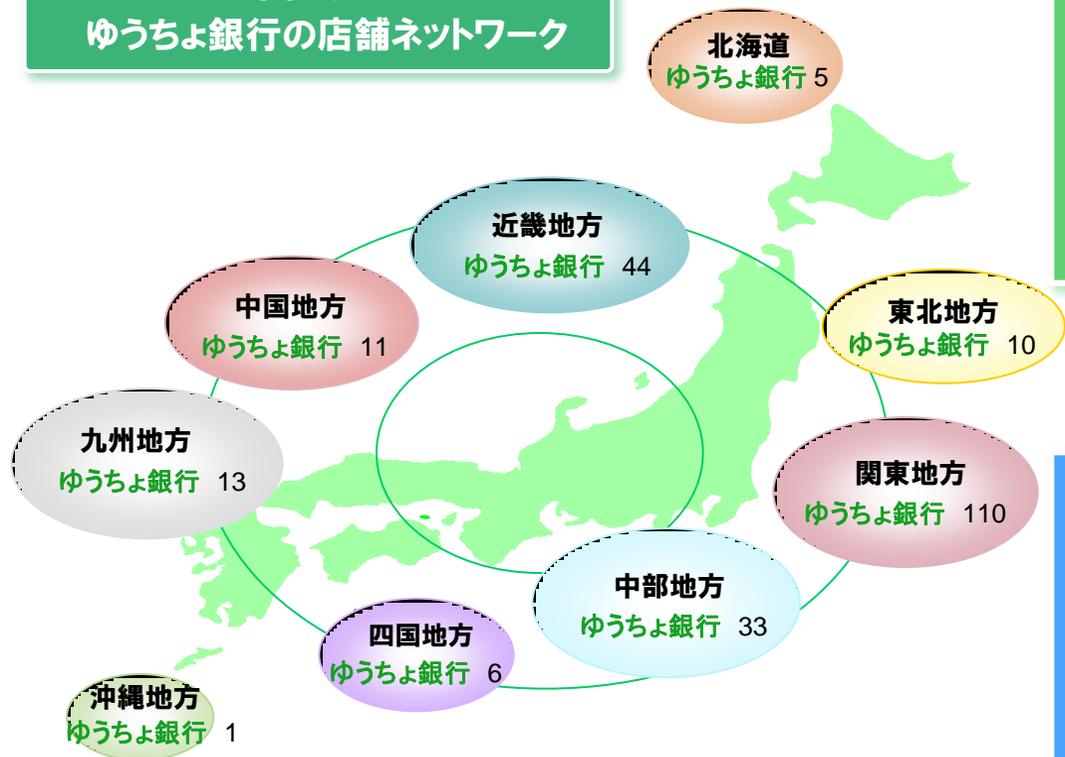
■ ゆうちょ銀行との業務提携

日本全国に広がるゆうちょネットワークを活用したビジネス展開

提携開始から現在までの実績

ゆうちょ銀行全233店舗で
目的別ローンおよびカードローンのお申込みが可能に

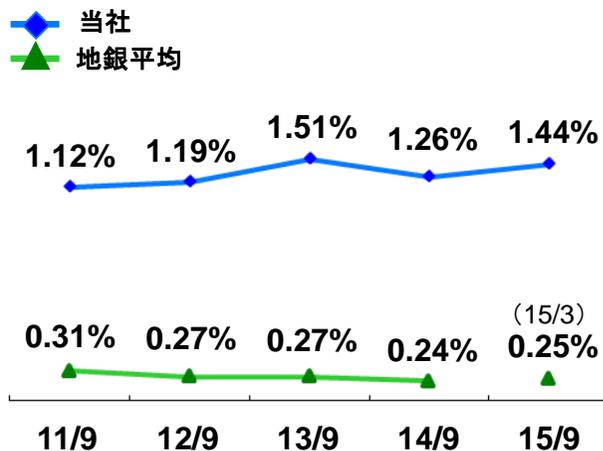
全国に広がる
ゆうちょ銀行の店舗ネットワーク



※1億円未満切捨て
※実績は「実行額」ベース

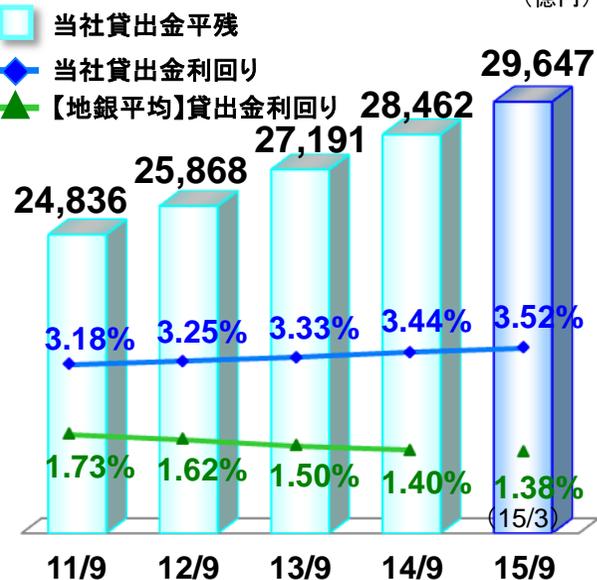
■ 利ざや等の状況 (全体)

総資金利ざや

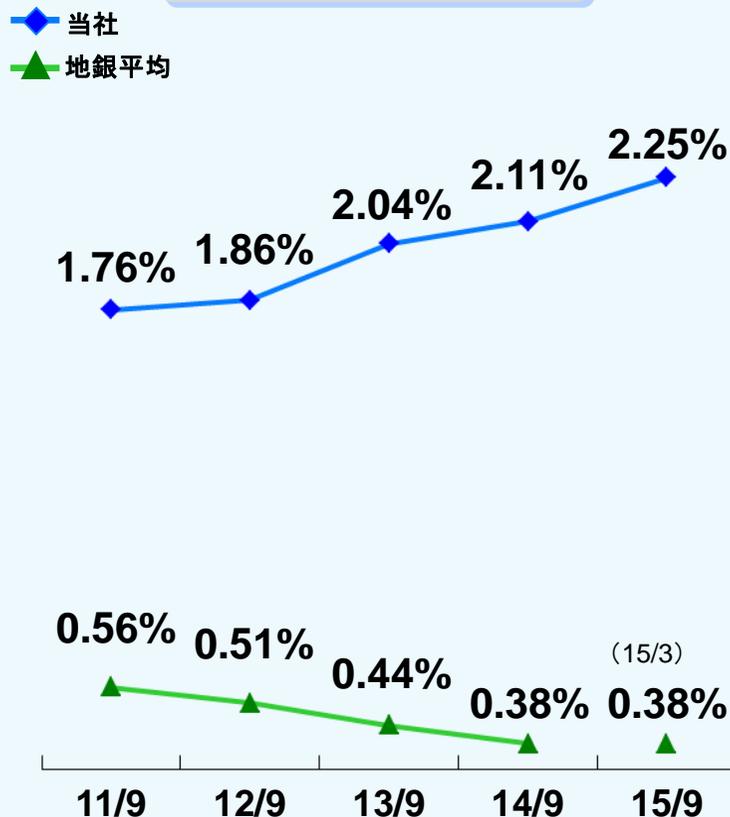


貸出金利回りと貸出金平残

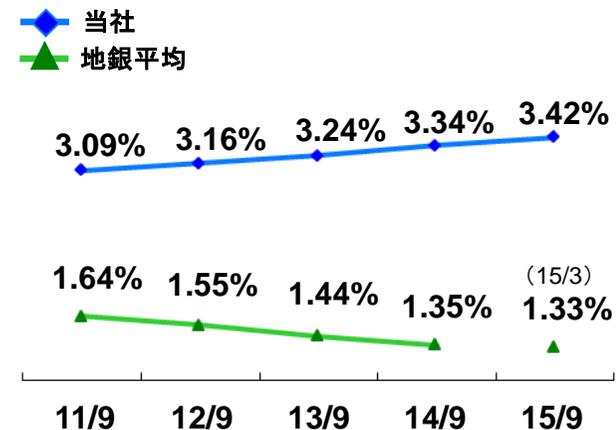
(億円)



預貸金利ざや

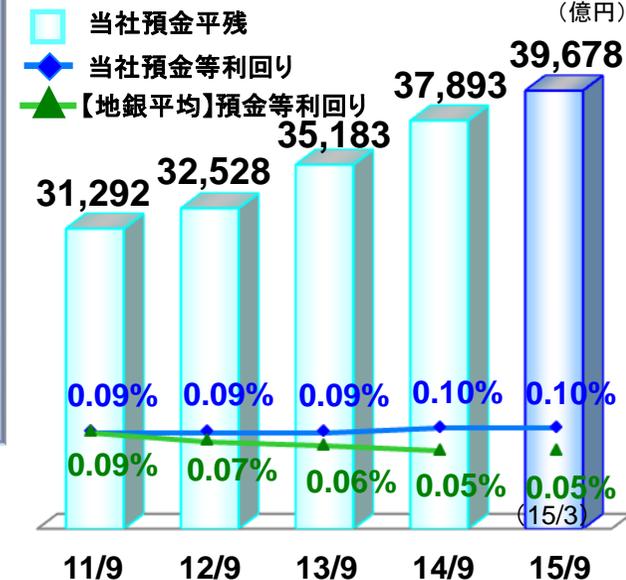


預貸金粗利ざや



預金等利回りと預金平残

(億円)



■ 利ざや等の状況(国内)

利回り・経費率の状況

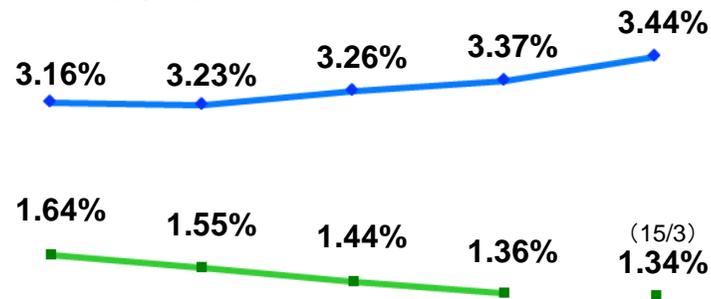
■ 貸出金利回り ▲ 経費率 ● 預金等利回り



11/9 12/9 13/9 14/9 15/9

預貸金粗利ざや

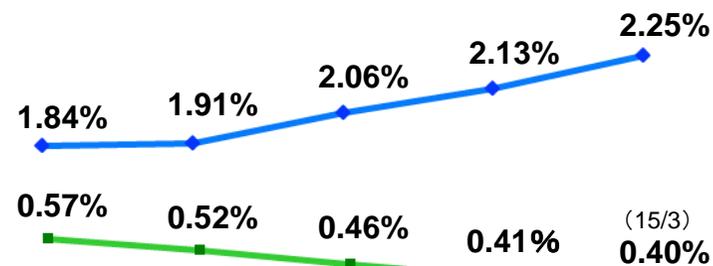
◆ 当社
■ 地銀平均



11/9 12/9 13/9 14/9 15/9

預貸金利ざや

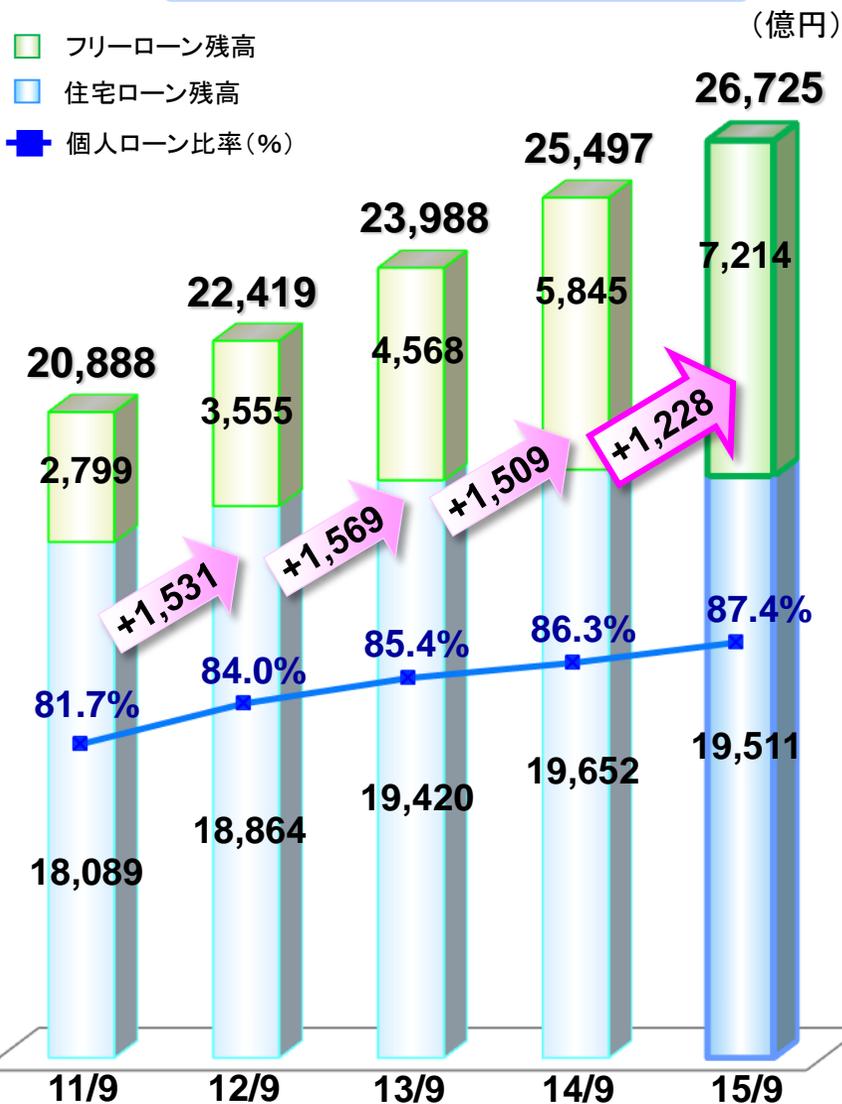
◆ 当社
■ 地銀平均



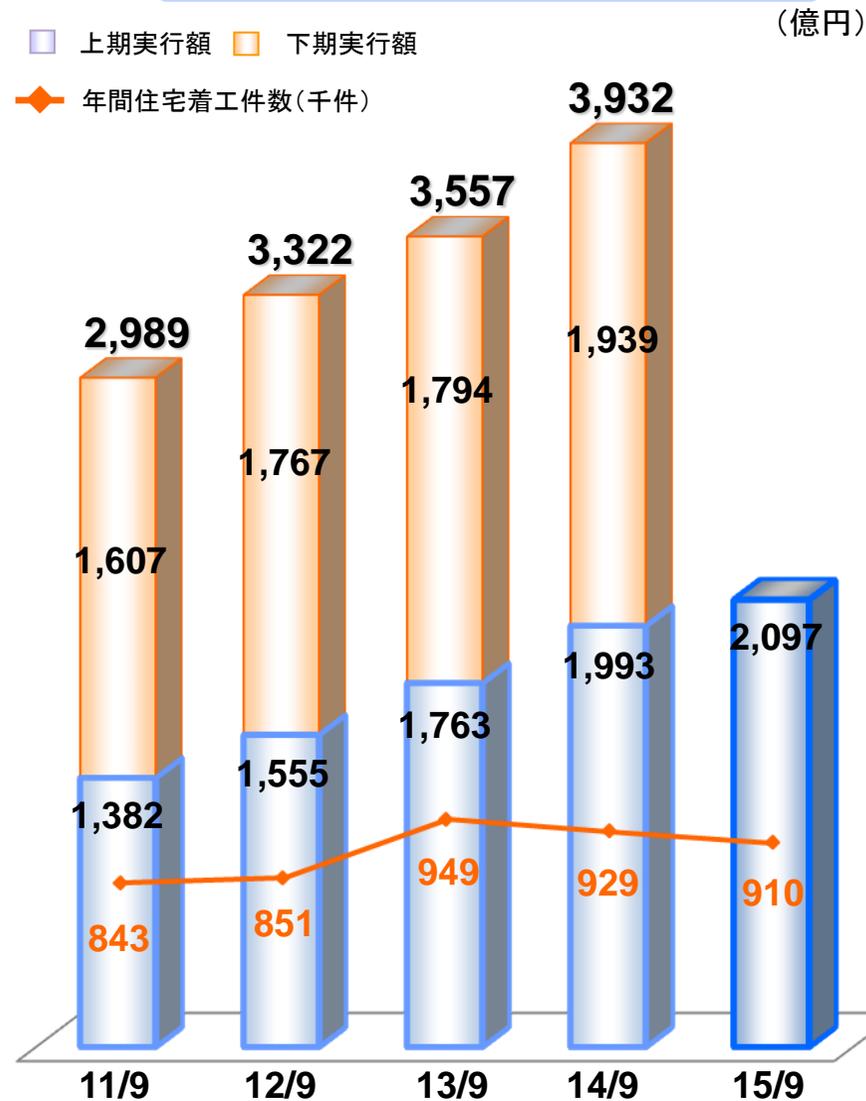
11/9 12/9 13/9 14/9 15/9

個人ローンの状況 ①

個人ローン残高・個人ローン比率



個人ローン実行額

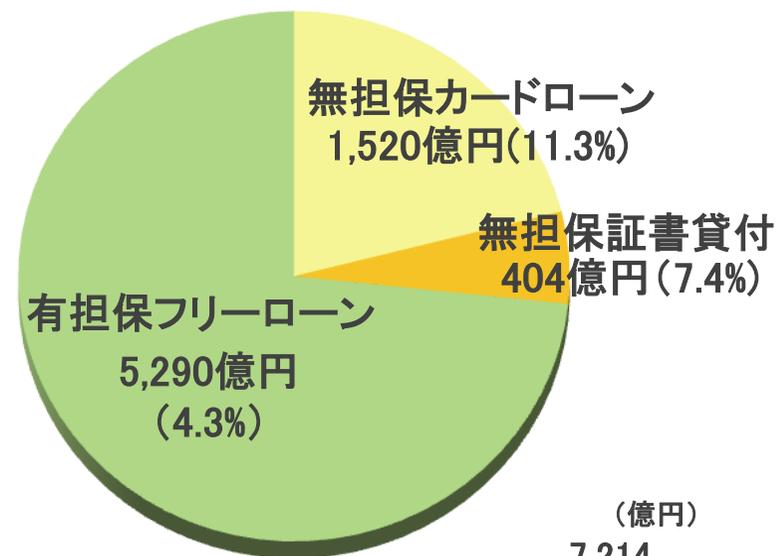
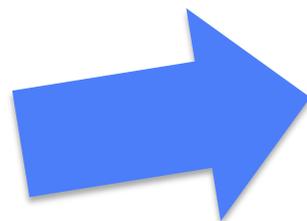
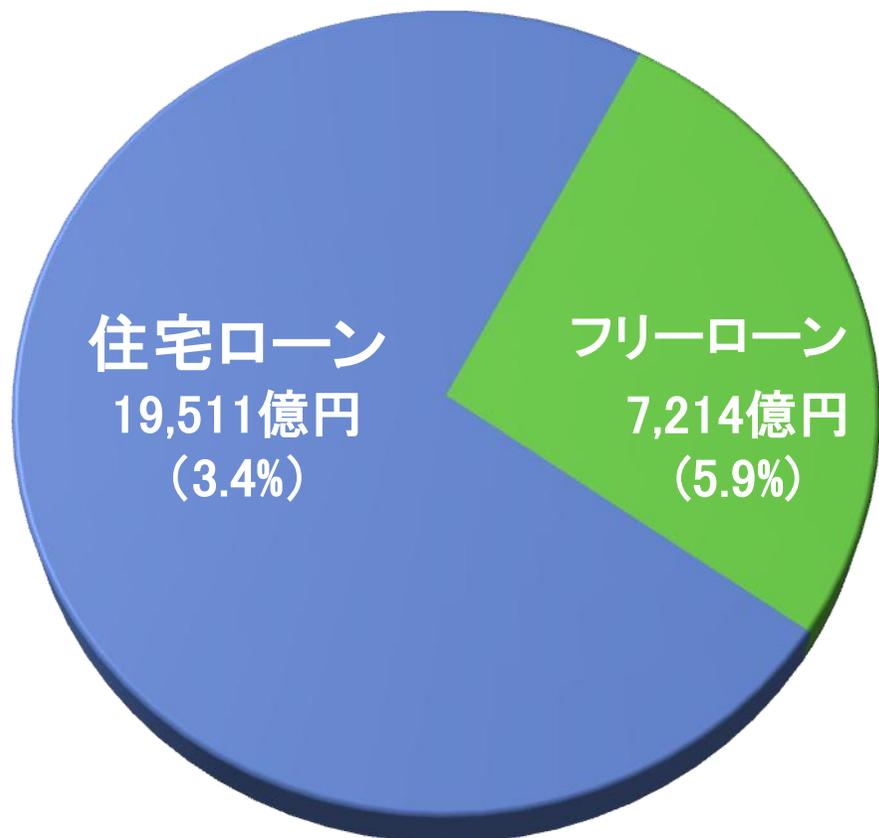


■ 個人ローンの状況 ②

個人ローン残高内訳・平均レート

2015年9月末

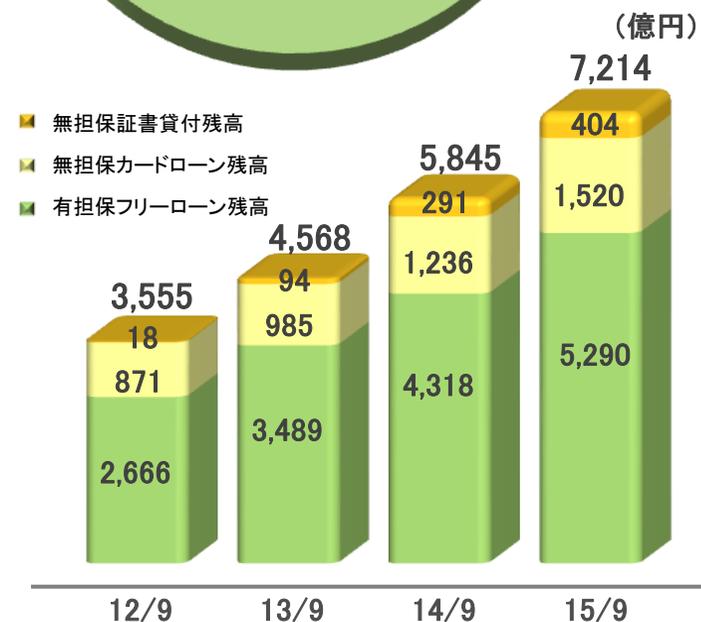
フリーローン残高内訳・平均レート



個人ローン 26,725 億円 (4.1%)

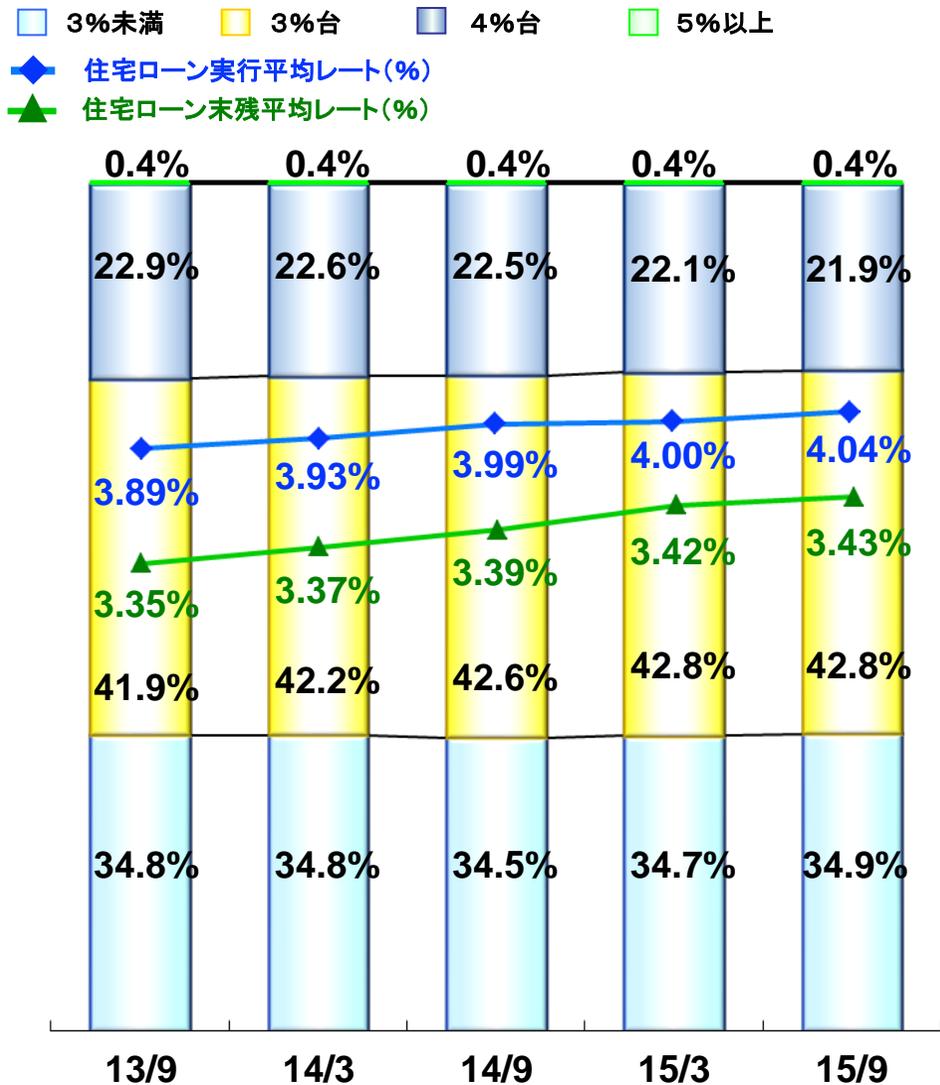
《住宅ローン残高の金利タイプ》

(注) ()内は平均レート

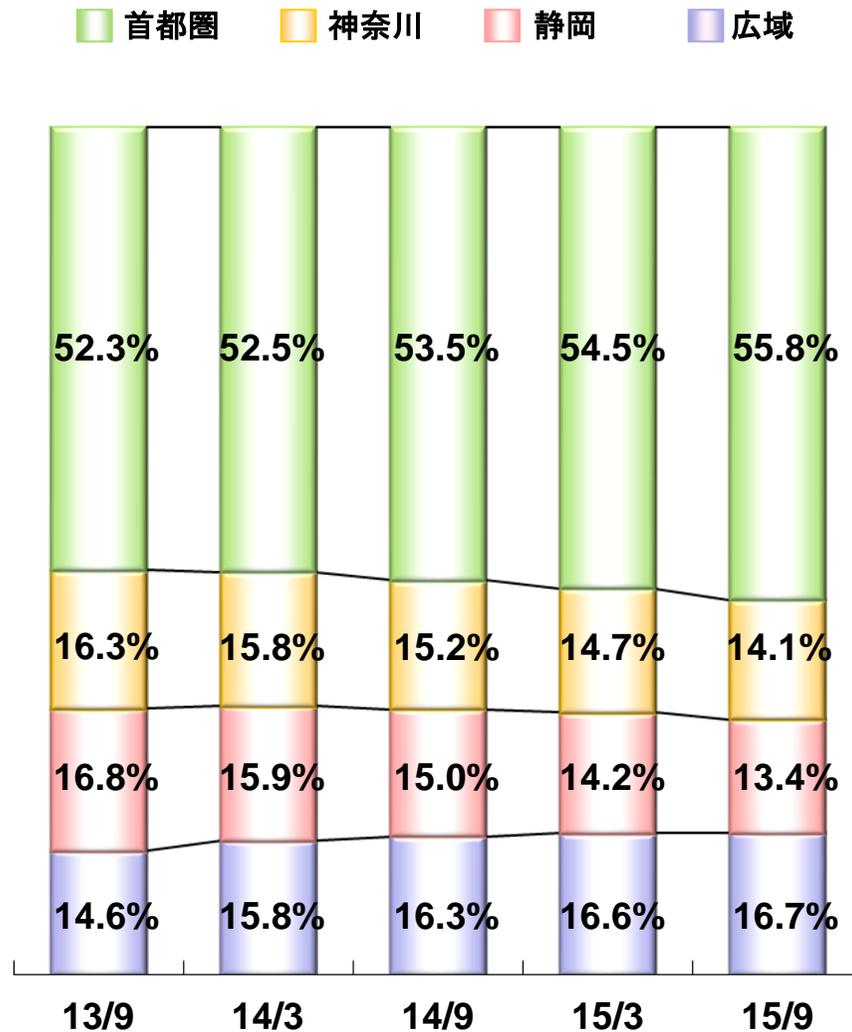


住宅ローンの状況

住宅ローン実行レート分布(累計)



住宅ローン地域別残高比率



■ 個人ローンの延滞率・毀損率の推移

住宅ローン

▲ 利回り ● 延滞率 ■ 毀損率



11/9 12/9 13/9 14/9 15/9

※延滞率=3ヶ月以上延滞債権 ÷ ローン残高

フリーローン

▲ 利回り ● 延滞率 ■ 毀損率



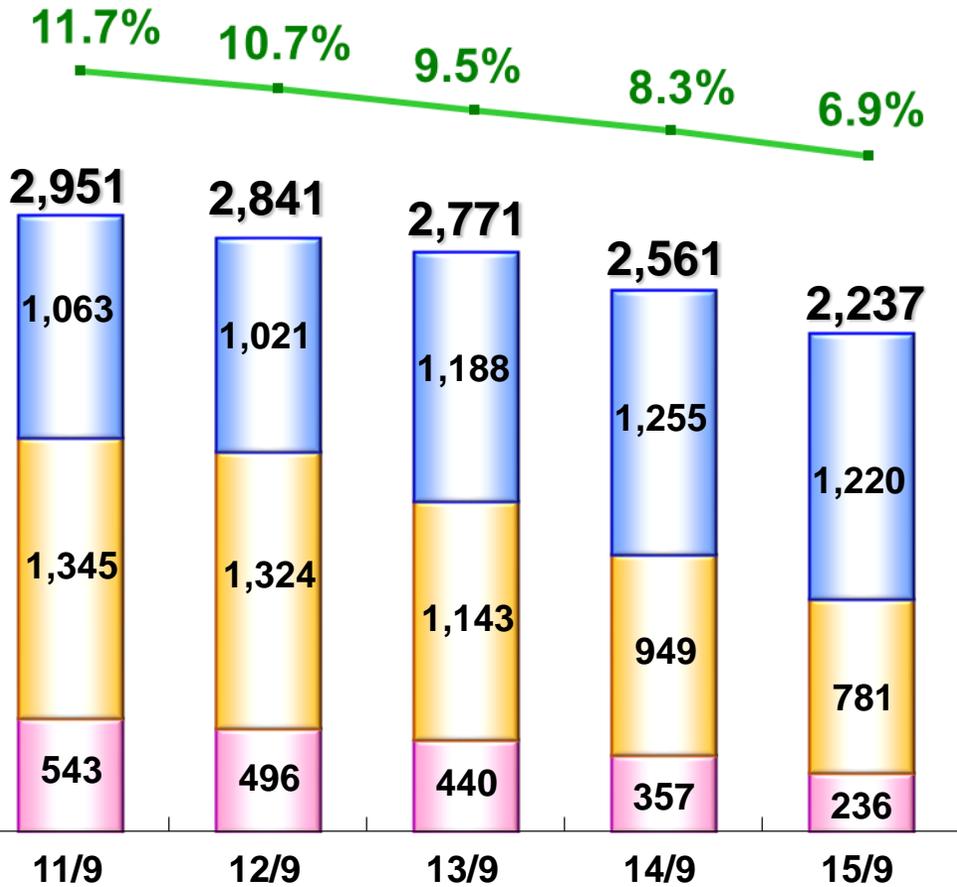
11/9 12/9 13/9 14/9 15/9

※毀損率=デフォルト率×(1-回収率)

■ 投資性商品<残高・手数料>推移(個人)

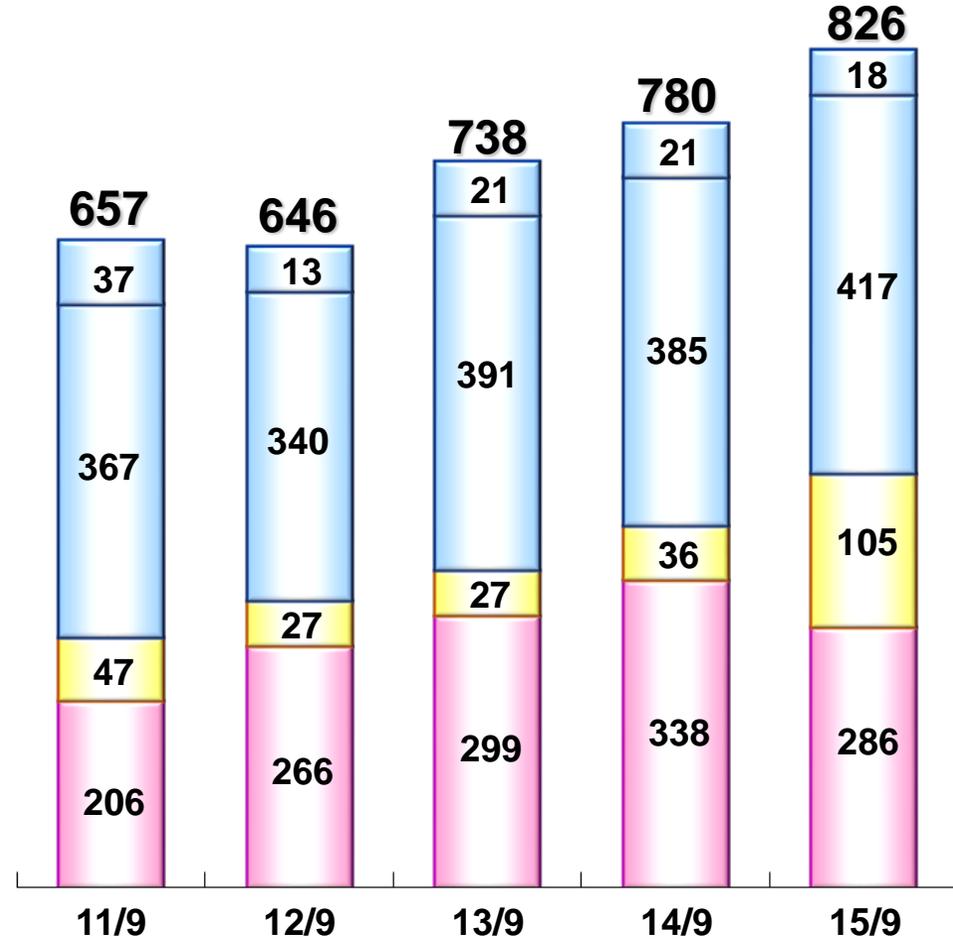
投資性商品残高内訳(個人)

- 投資信託
 - 保険
 - その他(国債等保護預り、外貨)
 - 投資性商品比率
- (億円)

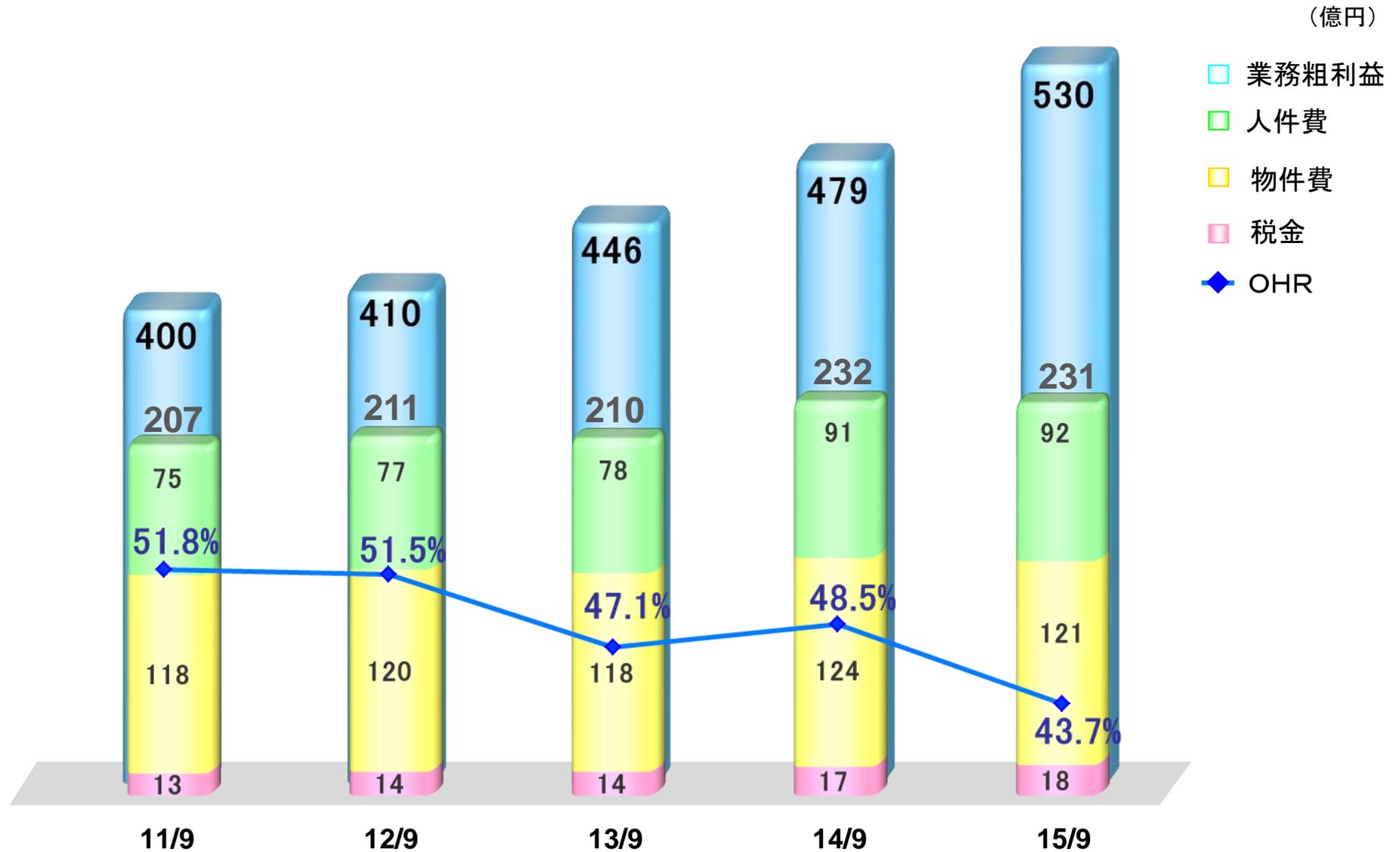


投信・保険手数料収入

- 投信販売手数料
 - 投信信託報酬
 - 個人年金保険手数料
 - その他保険(火災、一時払終身、保障性)
- (百万円)



■ 経費・OHRの推移



金融再生法開示債権詳細

(億円)

開示区分	15年9月期 与信残高	構成比	法人・個人別 与信残高		構成比	担保・ 保証合計	担保	保証	保全率	引当	引当率	カバー率
			個人	法人								
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	72	0.23%	個人	50	0.18%	32	22	10	64.14%	18	100%	100%
			法人	22	0.57%	15	3	12	67.41%	7	100%	100%
危険債権	170	0.55%	個人	34	0.13%	21	17	4	60.67%	5	38.51%	75.82%
			法人	136	3.52%	122	44	78	89.26%	5	38.51%	93.39%
要管理債権	185	0.60%	個人	83	0.31%	55	54	1	66.51%	5	20.60%	73.41%
			法人	102	2.64%	39	38	1	38.94%	22	34.88%	60.23%
合計	427	1.38%	個人	167	0.62%	108	93	15	64.63%	28	48.59%	81.82%
			法人	260	6.73%	176	85	91	67.75%	34	41.20%	81.04%
正常債権	30,356	98.62%	個人	26,754	99.38%							
			法人	3,602	93.27%							
総与信合計	30,783	100%	個人	26,921	100%							
			法人	3,862	100%							

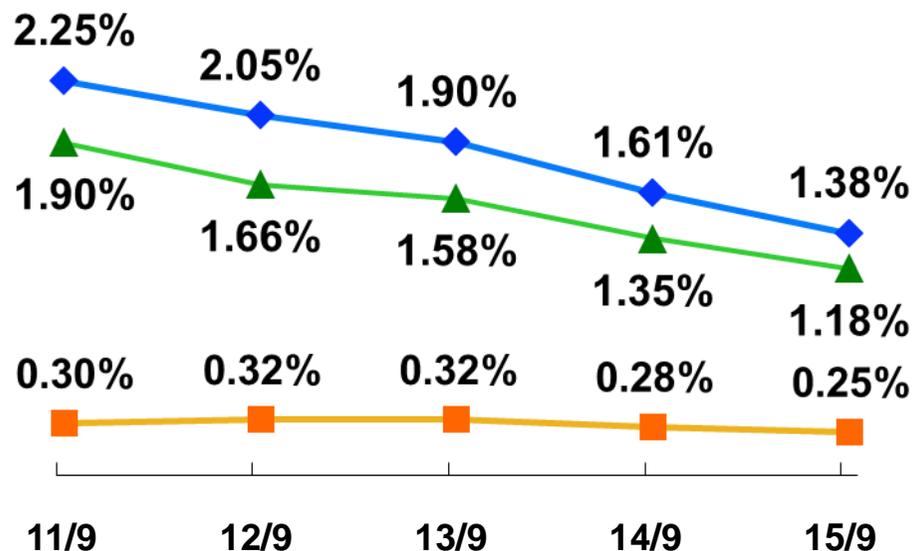
カバー率合計 **81.34%**

保全率 : 担保・保証による保全率
 引当率 : 無担保部分への引当率
 カバー率 : 担保・保証・引当を考慮したカバー率

開示債権比率と実質与信費用の推移

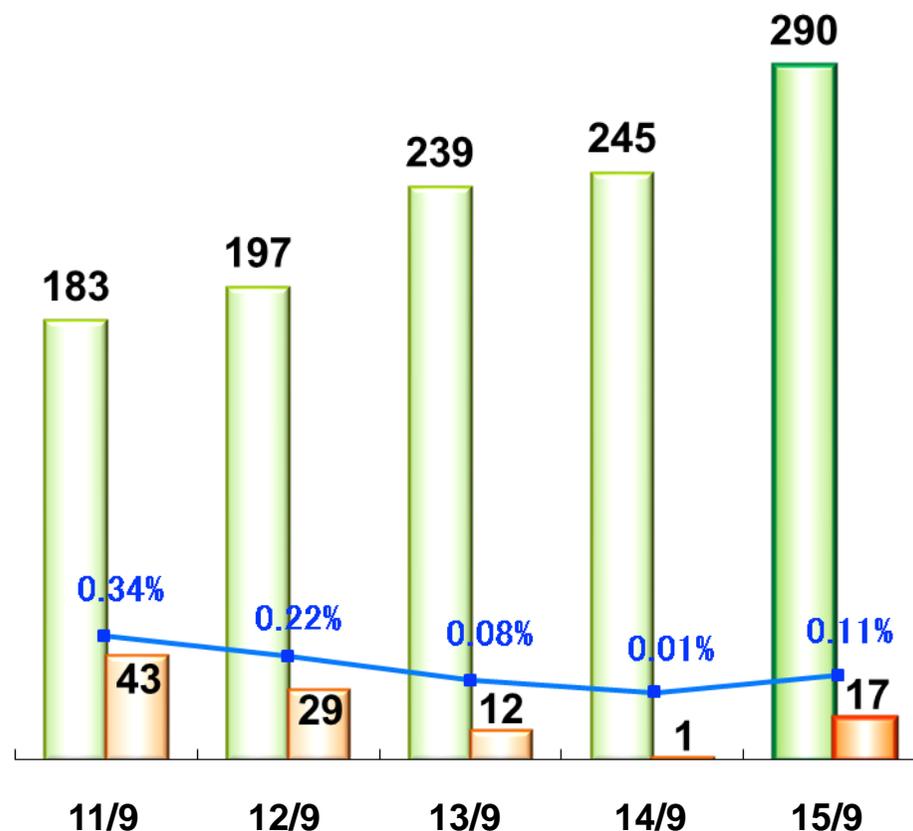
開示債権比率

- ◆ 開示債権比率
- ▲ 開示債権比率(引当金控除後)
- 開示債権比率(担保・保証・引当金控除後)



実質与信費用

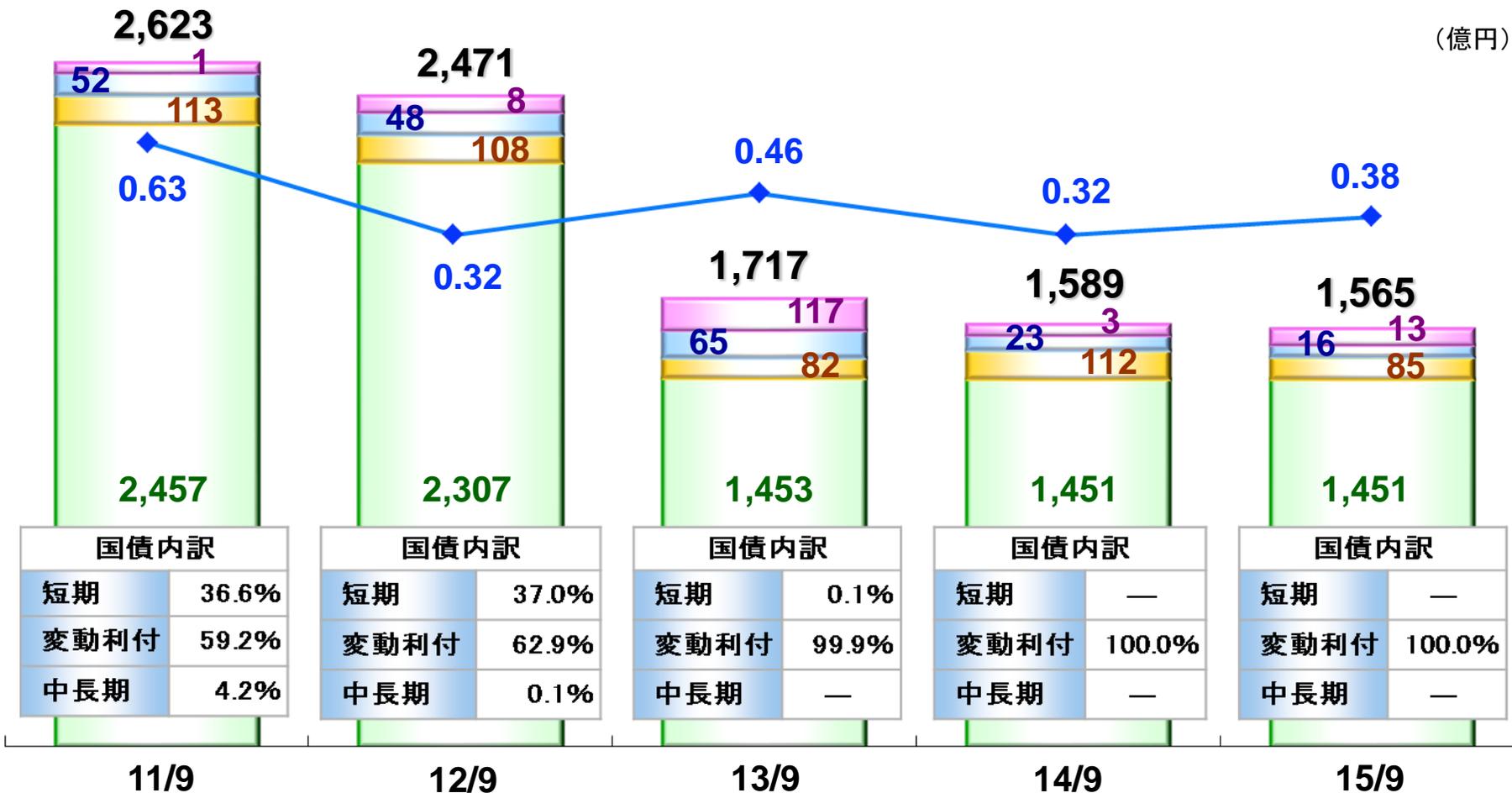
- コア業務純益
- 実質与信費用(与信費用－償却債権取立益)
- 実質与信費用比率(実質与信費用／貸出金平残) (億円)



■ 債券ポートフォリオの推移

◆ 平均残存期間(年) ■ 国債 ■ 外国債券 ■ 社債 ■ 地方債

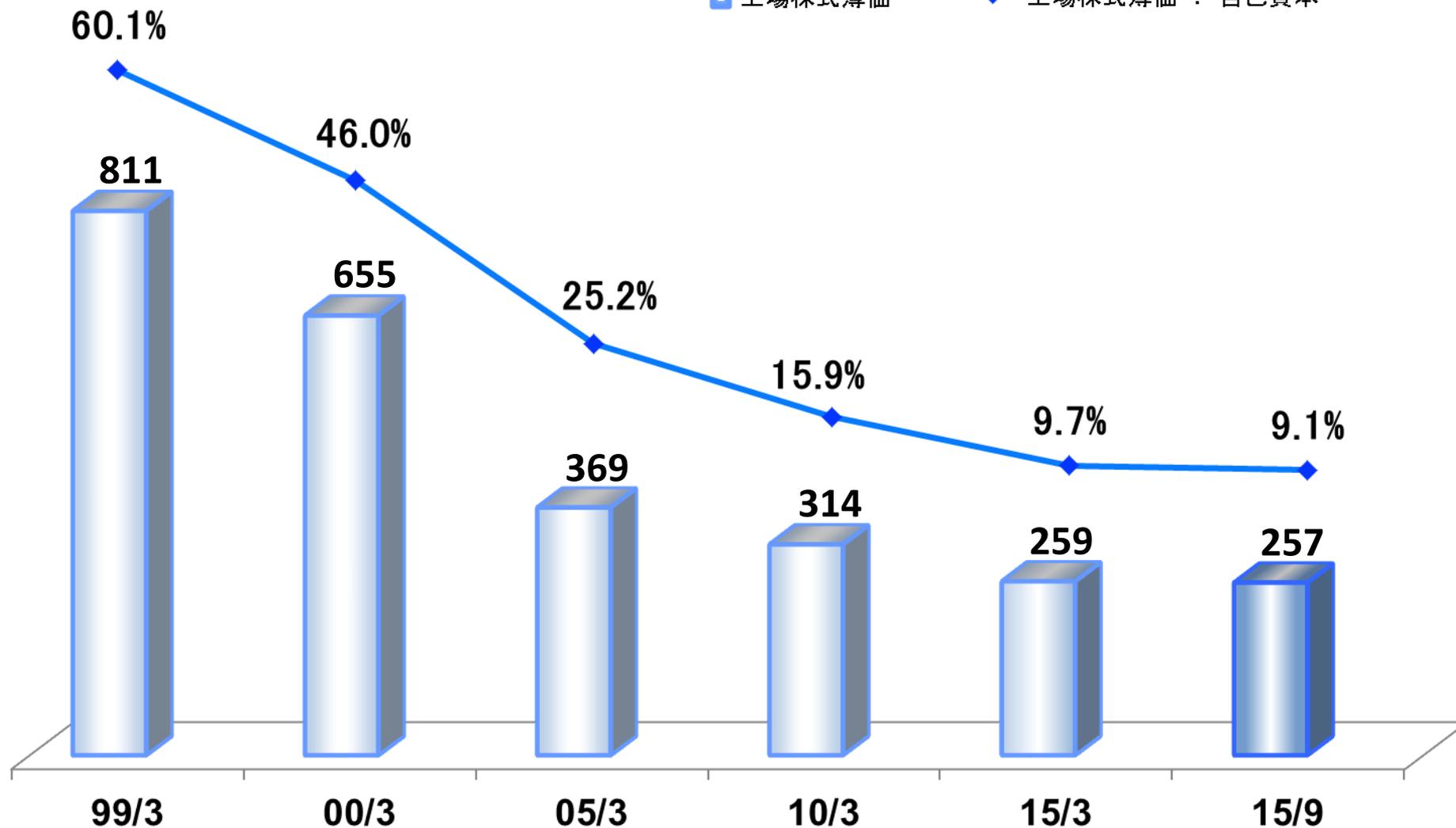
預証率 5.6%



■保有株式の推移

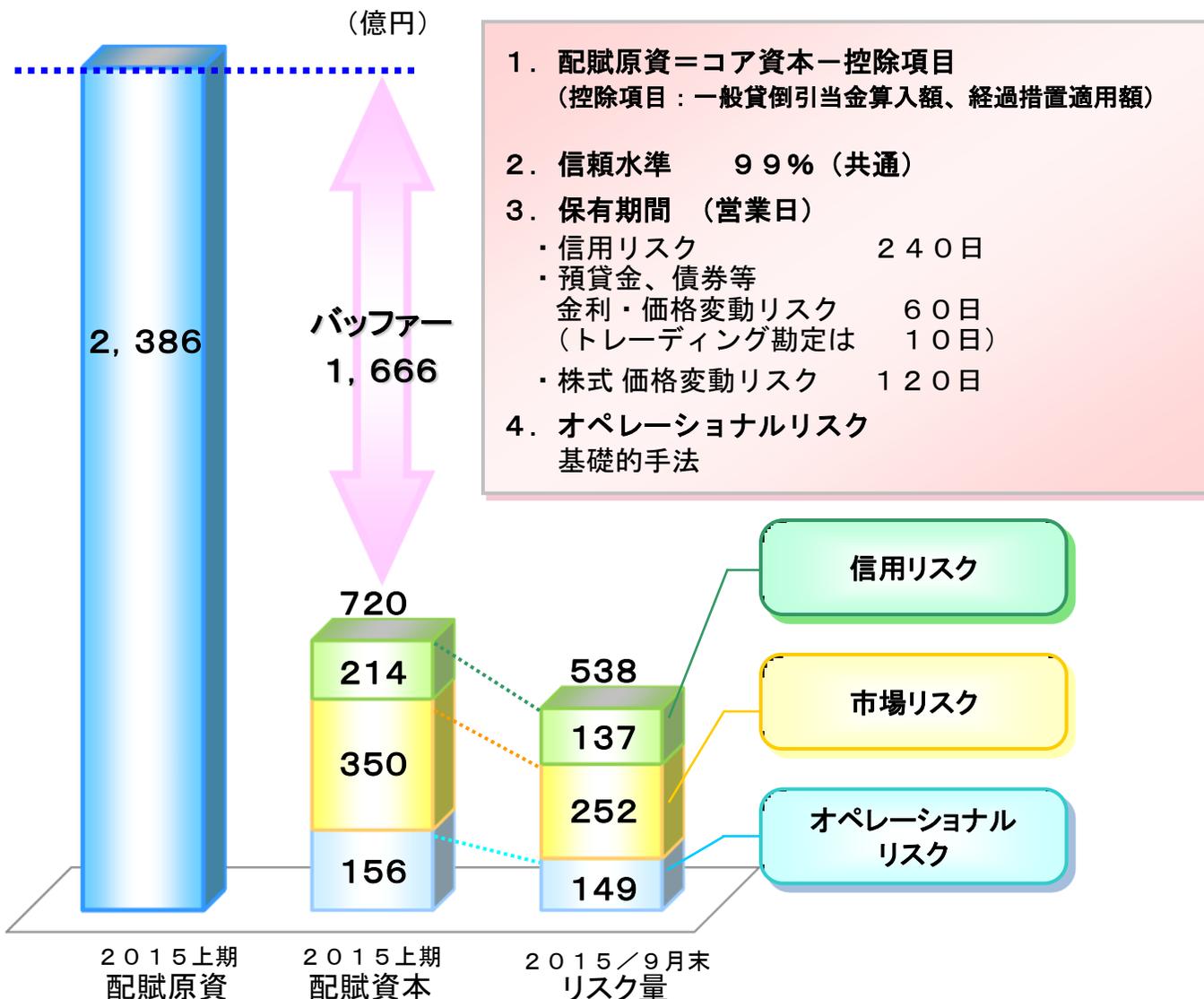
(億円)

■ 上場株式簿価 ◆ 上場株式簿価 ÷ 自己資本



■ リスク量の状況

統合リスク管理

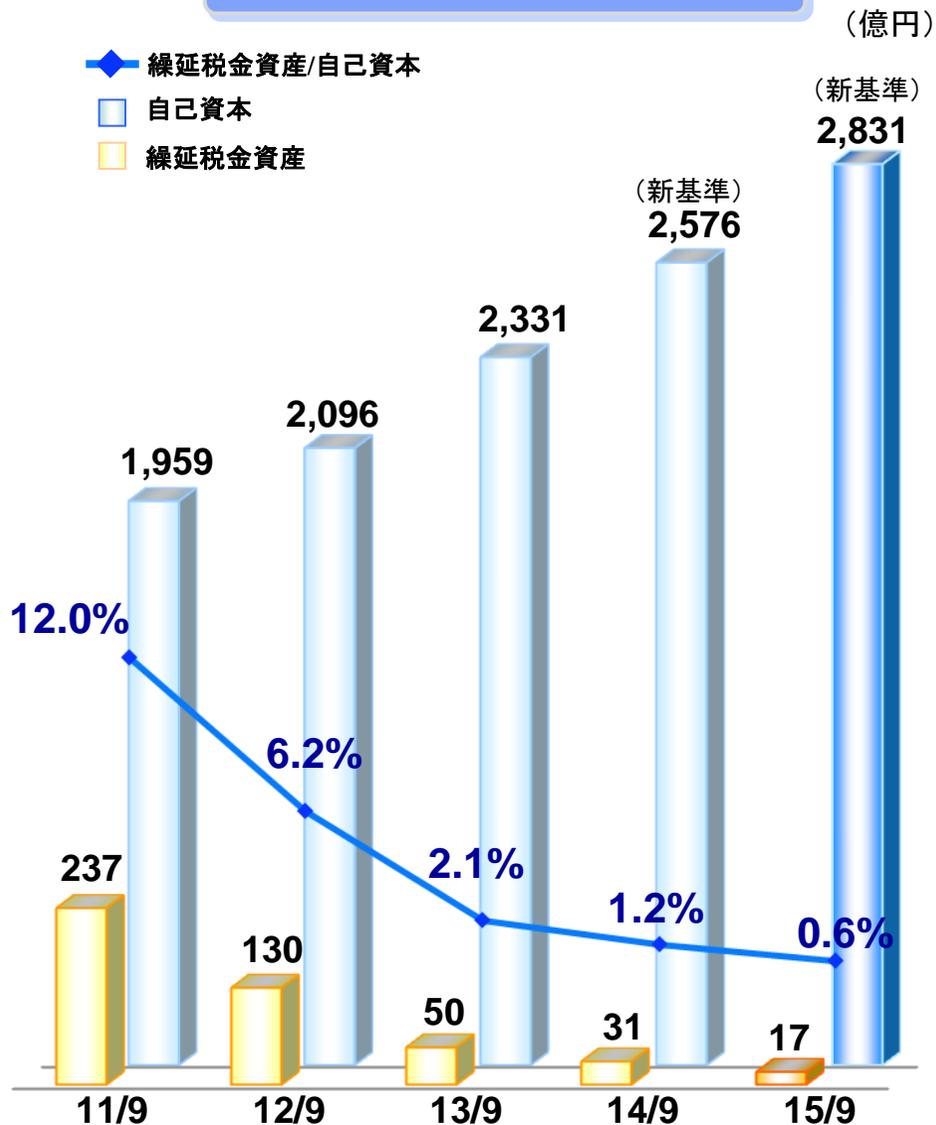


アウトライヤー比率

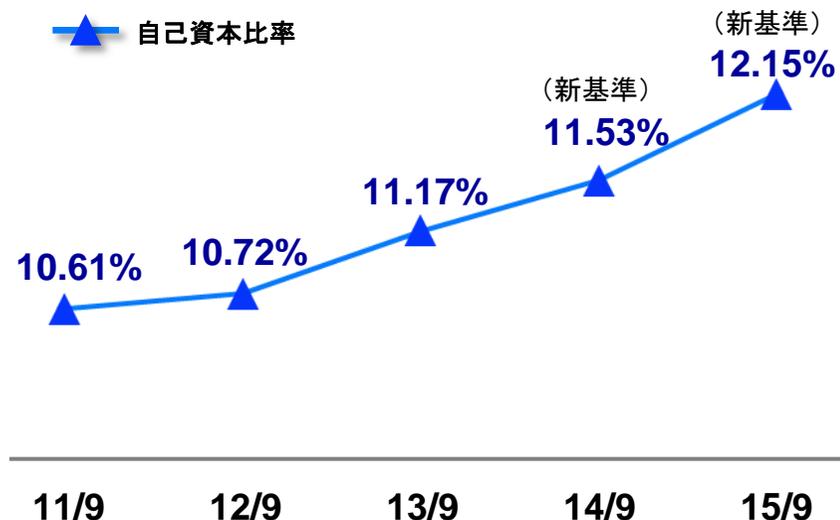
2015年9月末	
金利ショック 方式	±200bp
金利リスク量	61億円
アウトライヤー 比率	2.1%

■ 自己資本の推移

自己資本・繰延税金資産

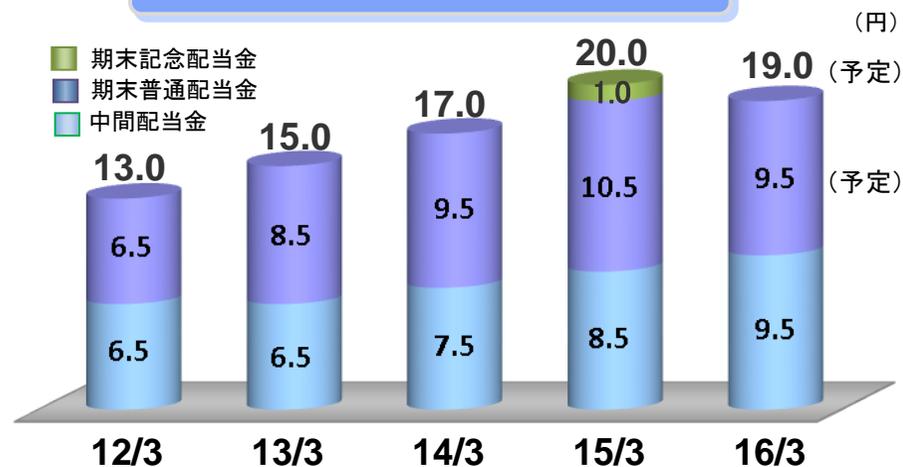


自己資本比率



※新基準：バーゼルⅢを踏まえた国内基準にて算出

一株当たり年間配当金



■ 2015年度中間期実績及び通期見通し

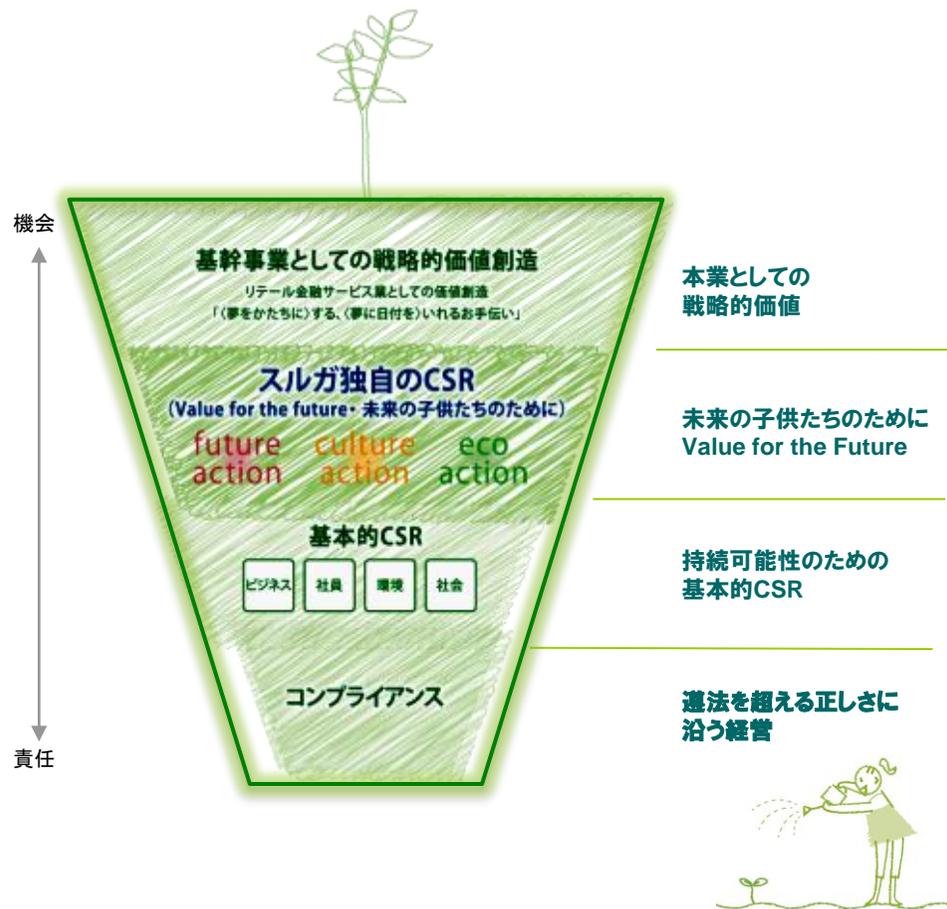
(億円)

	2014年度 中間期実績 (A)	2015年度 中間期実績 (B)	実績比 (B-A)	2015年度 見通し
業務粗利益	479	530	+51	1,020
経費等	232	231	▲1	455
業務純益	246	298	+52	565
コア業務純益	245	290	+45	565
経常利益	238	278	+40	525
当期純利益	149	185	+36	350
実質与信費用	1	17	+16	30
ROE(%) (当期純利益ベース)	12.91	14.23	+1.32	13.55
EPS(円)	63.27	78.17	+14.90	147.50
一株あたり配当金(円)	8.5	9.5	+1.0	19.0

■ スルガの考える未来創造型CSR

スルガのCSRのフレームイメージ

Value for the Future
未来の子供たちのために私たちができること



スルガのCSR活動“未来の苗木プロジェクト”

未来を担う子供たちの
健やかな成長を応援する取組み

未来創造サポート・プログラム
自助自立社会の実現をめざして



「子供の茶会～菊の茶会」



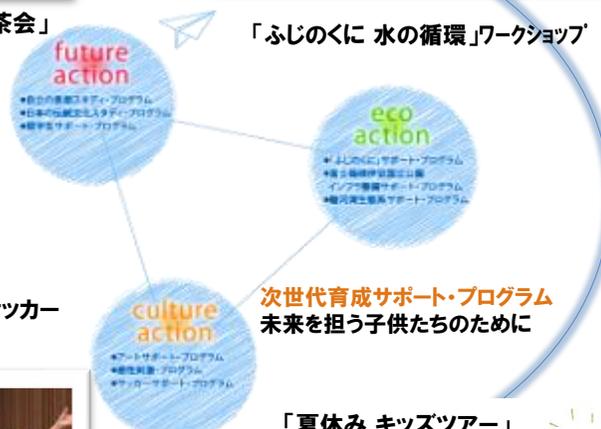
「ふじのくに 水の循環」ワークショップ



スルガCUP 静岡県チャイルドサッカー
東部大会特別協賛



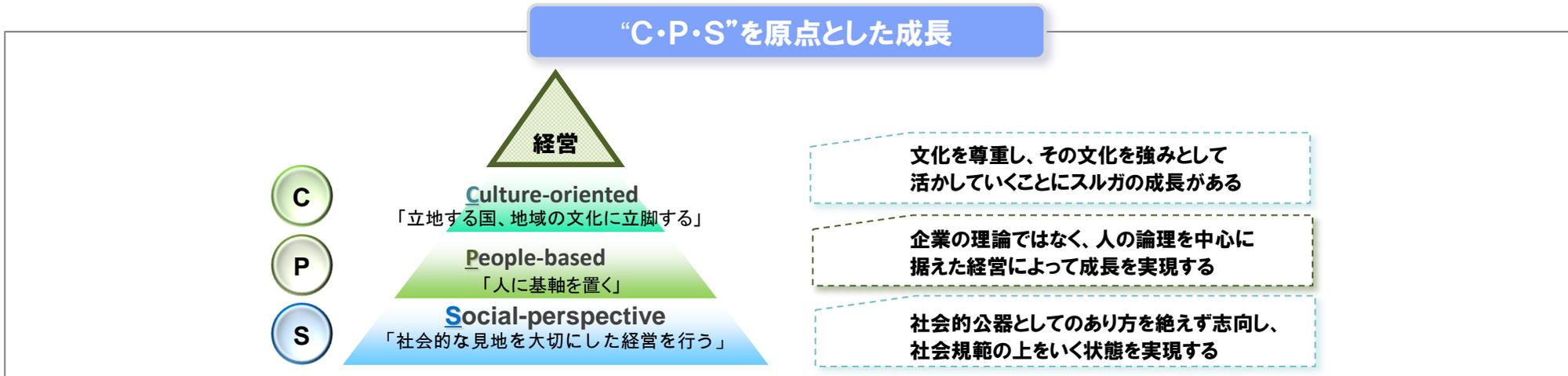
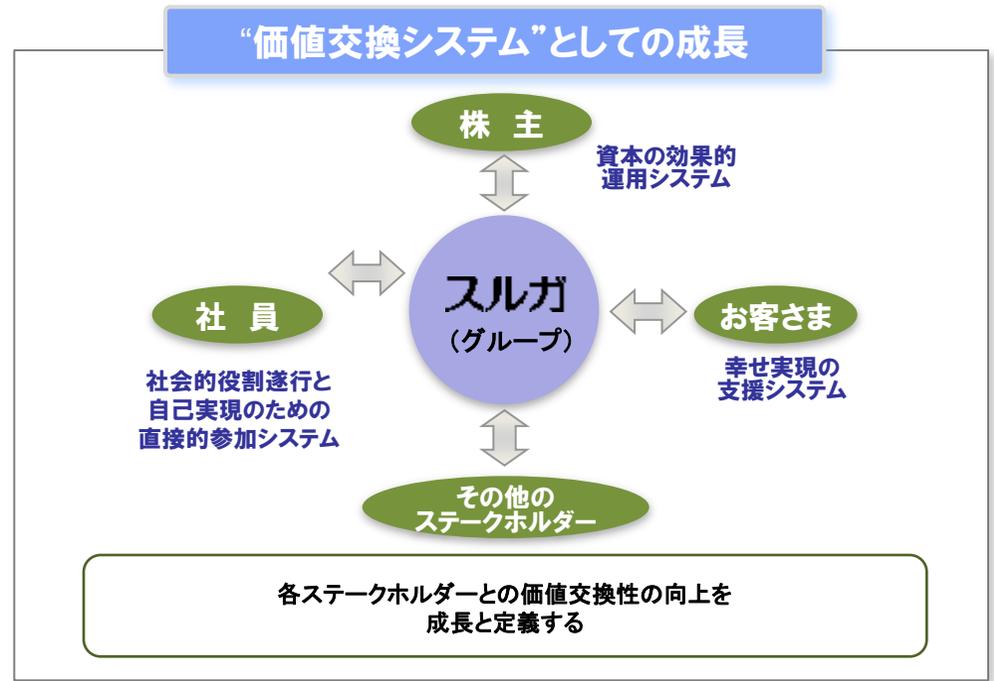
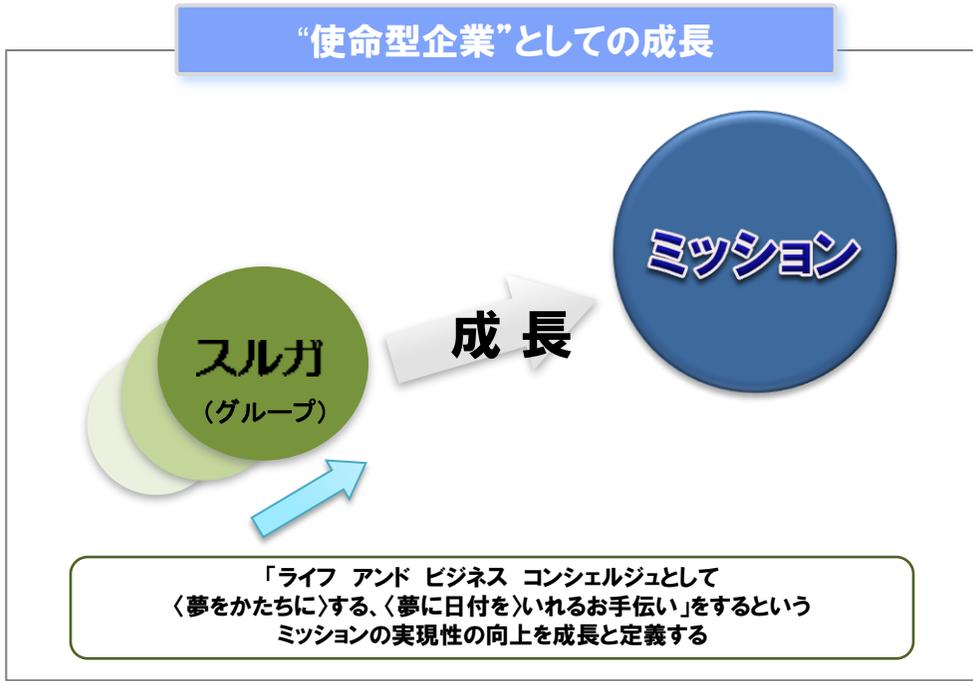
青島広志氏による
「未来の苗木コンサート」



「夏休み キッズツアー」



■ 経営理念における成長のあり方



SURUGA bank

Thank you.

〈 本件に関する照会先 〉

経営管理部 IR

[TEL] 03-3279-5536

[メールアドレス] ir.koho@surugabank.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。